

1 1 省エネルギー設備のある住宅の状況

省エネルギー設備のある住宅の割合では、「太陽熱を利用した温水器等がある住宅」は 26.2%の減となったが、「太陽光を利用した発電機器がある住宅」は 24.6%の増、「二重サッシ又は複層ガラスの窓がある住宅」については「すべての窓にある」は 29.1%の増、「一部の窓にある」は 25.7%の増となった。

住宅を各建築の時期毎に分けてみると、昭和 55 年までは「太陽熱を利用した温水器等がある住宅」は設置率が 10%を超えていたが、平成 13 年以降は「二重サッシ又は複層ガラスの窓がある住宅」が 10%を超え、平成 18 年以降は「太陽光を利用した発電機器がある住宅」も 10%を超えた。

都道府県別での順位をみると、「太陽熱を利用した温水器等がある住宅」については増減率こそ下がったが、設置率については全国 10 位と高い水準にある。また、「太陽光を利用した発電機器がある住宅」についても全国 18 位と高い水準であるが、逆に「二重サッシ又は複層ガラスの窓がある住宅」については、「すべての窓にある」が 46 位、「一部の窓にある」が 42 位と低い水準となった。

<表 11 - 1、表 11 - 2、付表 11 >

表 11 - 1 省エネルギー設備等の状況別住宅数

長崎県	総数(a)		太陽熱を利用した温水機器等がある住宅数				太陽光を利用した発電機器がある住宅数					
	平成25年	平成30年	平成25年		増減率 H25-30	平成30年		平成25年		増減率 H25-30	平成30年	
			設置率	順位		設置率	順位	設置率	順位		設置率	順位
総数	555,300	555,200	61,400	11.1	26.2	45,300	8.2	26,400	4.8	24.6	32,900	5.9
木造	243,000	224,500	39,300	16.2	32.1	26,700	11.9	11,500	4.7	10.4	12,700	5.7
防火木造	147,500	151,900	18,900	12.8	18.5	15,400	10.1	12,600	8.5	26.2	15,900	10.5
非木造	163,800	176,300	3,100	1.9	3.2	3,000	1.7	2,300	1.4	78.3	4,100	2.3
その他	1,000	2,500	100	10.0	100.0	200	8.0	100	10.0	-	200	8.0

長崎県	総数(a)		二重サッシ又は複層ガラスの窓									
	平成25年	平成30年	すべての窓にあり				一部の窓にあり					
			平成25年	増減率 H25-30	平成30年	設置率	平成25年	増減率 H25-30	平成30年	設置率		
総数	555,300	555,200	29,900	5.4	29.1	38,600	7.0	43,500	7.8	25.7	54,700	9.9
木造	243,000	224,500	8,700	3.6	14.9	10,000	4.5	16,500	6.8	28.5	21,200	9.4
防火木造	147,500	151,900	14,900	10.1	25.5	18,700	12.3	17,900	12.1	19.6	21,400	14.1
非木造	163,800	176,300	6,100	3.7	59.0	9,700	5.5	9,000	5.5	27.8	11,500	6.5
その他	1,000	2,500	100	10.0	-	200	8.0	100	10.0	500.0	600	24.0

「総数(a)」は、省エネルギー設備等「不詳」を含む。
 「総数」は、住宅の所有の関係「不詳」を含む。
 「設置率」は、各構造毎の「総数(a)」に占める割合。

表 11 - 2 省エネルギー設備等の状況別住宅数(建築の時期別)

長崎県	総数(a)	太陽熱を利用した温水機器等がある住宅数		太陽光を利用した発電機器がある住宅数		二重サッシ又は複層ガラスの窓が			
		設置率	順位	設置率	順位	すべての窓にある住宅数		一部の窓にある住宅数	
						設置率	順位	設置率	順位
総数	555,200	45,300	8.2	32,900	5.9	38,600	7.0	54,700	9.9
昭和25年以前	27,500	4,200	15.3	900	3.3	300	1.1	1,500	5.5
昭和26年~45年	47,300	6,300	13.3	1,200	2.5	400	0.8	2,800	5.9
昭和46年~55年	90,300	9,600	10.6	2,800	3.1	1,200	1.3	6,800	7.5
昭和56年~平成2年	95,400	8,000	8.4	3,600	3.8	1,500	1.6	8,000	8.4
平成3年~7年	53,400	3,800	7.1	2,900	5.4	1,600	3.0	4,300	8.1
平成8年~12年	54,100	3,000	5.5	3,500	6.5	3,000	5.5	5,500	10.2
平成13年~17年	44,000	2,400	5.5	3,900	8.9	5,900	13.4	6,100	13.9
平成18年~22年	39,200	2,600	6.6	4,100	10.5	7,300	18.6	6,000	15.3
平成23年~25年	23,600	2,000	8.5	3,900	16.5	5,200	22.0	3,800	16.1
平成26年	7,500	700	9.3	1,300	17.3	1,800	24.0	1,700	22.7
平成27年	8,600	800	9.3	1,600	18.6	2,600	30.2	1,600	18.6
平成28年	7,900	500	6.3	1,400	17.7	2,300	29.1	1,700	21.5
平成29年	8,000	500	6.3	1,100	13.8	2,600	32.5	1,500	18.8
平成30年1月~9月	4,500	400	8.9	600	13.3	1,500	33.3	700	15.6
不詳	43,800	500	1.1	100	0.2	1,500	3.4	2,700	6.2

数値は居住世帯のある住宅のうち持ち家であるもの
 「総数(a)」は、省エネルギー設備等「不詳」を含む。
 「総数」は、住宅の所有の関係「不詳」を含む。
 「設置率」は、各建築の時期毎の「総数(a)」に占める割合。

付表 11 省エネルギー設備等の状況別の都道府県別の比較

	太陽熱を利用した温水機器等がある						太陽光を利用した発電機器がある									
	平成25年		平成30年		増減率(H25-30)	順位	平成25年		平成30年		増減率(H25-30)	順位				
	設置率	順位	設置率	順位			設置率	順位	設置率	順位						
全 国	2,202,000	4.2	-	1,865,400	3.5	-	15.3	1,569,800	3.0	-	2,189,600	4.1	-	39.5	-	
長 崎 県	61,400	11.1	9	45,300	8.2	10	26.2	43	26,400	4.8	9	32,900	5.9	18	24.6	44

	二重サッシ又は複層ガラスの窓がすべての窓にある										一部の窓にある							
	平成25年					平成30年					増減率(H25-30)	順位	平成25年		平成30年		増減率(H25-30)	順位
	設置率	順位	設置率	順位	設置率	順位	設置率	順位	設置率	順位			設置率	順位				
全 国	6,683,400	12.8	-	7,892,600	14.7	-	18.1	-	6,469,700	12.4	-	7,639,100	14.2	-	18.1	-		
長 崎 県	29,900	5.4	41	38,600	7.0	46	29.1	18	43,500	7.8	40	54,700	9.9	42	25.7	16		

数値は居住世帯のある住宅
 「総数」は、省エネルギー設備等「不詳」を含む。